

道央廃棄物処理組合 だより

平成30年
3月発行

編集・発行
道央廃棄物処理組合

焼却施設の建設に伴う生活環境影響調査の結果について

平成36年度稼働に向けて準備を進めております焼却施設の建設（建設予定地：千歳市根志越）につきまして、焼却施設の設置にあたり、周辺的生活環境（大気質・騒音・振動・悪臭）の現状を調査し、どのような影響がどの程度生じるかを予測した結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

大気質

煙突排ガス及び廃棄物運搬車両の走行による大気質の予測結果は、環境保全目標を満たしています。

◇煙突排ガスによる影響

	二酸化窒素		二酸化硫黄		浮遊粒子状物質	
	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値
環境保全目標	0.06ppm以下	0.1ppm以下	0.04ppm以下	0.1ppm以下	0.10mg/m ³ 以下	0.20mg/m ³ 以下
予測結果	0.02571ppm	(0.00616ppm)	0.00907ppm	(0.00505ppm)	0.04519mg/m ³	(0.00151mg/m ³)

	塩化水素	ダイオキシン	水銀及びその化合物
	1時間値	年平均値	年平均値
環境保全目標	0.02ppm以下	0.6pg-TEQ/m ³ 以下	0.04μgHg/m ³ 以下
予測結果	(0.00768ppm)	0.020328pg-TEQ/m ³	0.0021001μgHg/m ³

※1ppm=0.0001%、1pg=1兆分の1g、1μg=100万分の1g
()の予測値は施設稼働による増加分のみを示す、Hg:水銀の濃度を表示する際に用いられる記号
TEQ:ダイオキシン類の濃度を表示する際に用いられる記号

◇廃棄物運搬車両の走行による影響

	道道967号線(千歳市側)		道道967号線(長沼町側)		市道南22号線	
	二酸化窒素 日平均値	浮遊粒子状物質 日平均値	二酸化窒素 日平均値	浮遊粒子状物質 日平均値	二酸化窒素 日平均値	浮遊粒子状物質 日平均値
環境保全目標	0.06ppm以下	0.10mg/m ³ 以下	0.06ppm以下	0.10mg/m ³ 以下	0.06ppm以下	0.10mg/m ³ 以下
予測結果	0.02573ppm	0.03476mg/m ³	0.02569ppm	0.03475mg/m ³	0.02565ppm	0.03475mg/m ³

騒音

施設の稼働及び廃棄物運搬車両の走行による騒音の予測結果は、環境保全目標を満たしています。

◇施設の稼働による影響（最も騒音レベルが高くなるケースの場合）

	敷地境界			
	6時～8時	8時～19時	19時～22時	22時～6時
環境保全目標	65dB以下	70dB以下	65dB以下	60dB以下
現況調査結果	48dB	53dB	45dB	44dB
予測結果	55dB	57dB	55dB	54dB

※40dB：図書館の中
60dB：一般的な会話
80dB：電車内

◇廃棄物運搬車両の走行による影響

	道道 967 号線 (千歳市側)		道道 967 号線 (長沼町側)		市道南 22 号線		市道根志越 長都線
	6 時～22 時	交通量(24 時間)	6 時～22 時	交通量(24 時間)	6 時～22 時	交通量(24 時間)	交通量(24 時間)
環境保全目標	70dB 以下	—	70dB 以下	—	65dB 以下	—	—
現況調査結果	68dB	3, 770 台	67dB	2, 237 台	61dB	2, 001 台	1, 460 台
予 測 結 果	68dB	3, 900 台	67dB	2, 271 台	62dB	2, 115 台	1, 704 台

振 動

施設の稼働及び廃棄物運搬車両の走行による振動の予測結果は、環境保全目標を満たしています。

◇施設の稼働による影響

(最も振動レベルが高くなるケースの場合)

	敷地境界	
	8 時～19 時	19 時～8 時
環境保全目標	65dB 以下	60dB 以下
現況調査結果	25dB 未満	25dB 未満
予 測 結 果	52dB	52dB

◇廃棄物運搬車両の走行による影響

	道道 967 号線 (千歳市側)	道道 967 号線 (長沼町側)	市道 南 22 号線
	8 時～19 時	8 時～19 時	8 時～19 時
環境保全目標	70dB 以下	70dB 以下	70dB 以下
現況調査結果	47dB	43dB	46dB
予 測 結 果	47dB	43dB	46dB

(※ 0～55dB: 人体に感じないで地震計に記録される程度の振動)

悪 臭

煙突排ガス及び施設からの臭気漏洩による悪臭の予測結果は、環境保全目標を満たしています。

◇煙突排ガスによる影響

	敷地境界
環境保全目標	臭気指数 10 以下
現況調査結果	臭気指数 10 未満
予 測 結 果	臭気指数 10 未満

◇施設からの臭気漏洩による影響

	敷地境界
環境保全目標	臭気指数 10 以下
現況調査結果	臭気指数 10 未満
予 測 結 果	臭気指数 10 未満

(※臭気指数の目安
10: 梅の花
20: トイレの芳香剤
30: コーヒー)

総合評価

大気質、騒音、振動、悪臭の各項目ともに、予測結果は環境保全目標を満たしており、生活環境への著しい影響は生じないものと評価しました。

※ 生活環境影響調査結果の詳細い内容については、組合ホームページをご覧ください。

ご意見を募集します

生活環境影響調査の結果に関し利害関係がある方（建設予定地周辺にお住まいの方や事業を営んでいる方）は、生活環境の保全上の見地から意見書を提出することができます。

組合ホームページにある「意見書」に記入し、持参か郵送、ファックス、電子メールで3月9日（金）から22日（木）までに提出してください。

提出された意見書については組合の見解をまとめ、組合ホームページで公表する予定です。なお、個別の回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

編集・発行・問合せ先 道央廃棄物処理組合

千歳市・北広島市・南幌町
由仁町・長沼町・栗山町

〒066-0012 千歳市美々758番地の54 千歳市環境センター管理棟1階

TEL 0123-40-5300

FAX 0123-23-0053

E-mail info@douou53kumiai.jp ホームページ <http://www.douou53kumiai.jp/>